



# お知らせ版

■発行・編集 佐渡市役所 企画情報課広報広聴係 佐渡市千種232番地 TEL 0259(63)3111・FAX 0259(63)3300

## 風しん予防接種を受けましょう

今年の風しんの流行状況を踏まえ、厚生労働省から「風しん流行及び先天性風しん症候群の発生抑制に関する緊急提言」が発表されました。来シーズンの風しん流行を防ぎ、妊婦への感染を抑えるために、予防接種対策の強化が求められています。今年度中に風しんの予防接種を受け、感染を防ぎましょう。

### ○対象者

- 任意接種（接種費用は、個人負担になります）
  - 妊婦の夫、子ども及び同居家族  
妊婦に感染させないよう、家族の感染予防が重要です。
  - 10代後半から40代の女性（特に妊娠希望者又は妊娠する可能性の高い人）  
妊娠中の感染・発病を予防することが重要です。
  - 産褥早期の女性  
妊娠中の風しん抗体価が低い人は、出産後1か月以内に接種を受けることをお勧めします。  
※接種を希望する人は、事前に各医療機関にお問い合わせください。
- 定期接種の未受診者（接種費用は、市が負担します）  
生後12か月から90か月未満で、まだ風しん予防接種を受けていない幼児（市から保護者に通知します）

### ○風しんとは

風しんウイルスによる感染症。感染してから2～3週間後、発熱とともに全身に淡い発疹が出る。通常3日程度で消失し、麻しん（はしか）のように発疹のあとが長く残ることはない。「三日ばしか」とも呼ばれている。発熱は麻しんのように高熱が続くことは少なく微熱程度。

### ○先天性風しん症候群とは

妊娠初期に風しんにかかると、風しんウイルスが胎盤を介して胎児に感染し、出生児が先天性風しん症候群を発生することがある。症状は、白内障、先天性の心臓病、難聴などがある。

### 問い合わせ先

環境保健課 ☎63-3113  
佐渡地域振興局健康福祉環境部地域保健課  
☎74-3403

医療機関名(実施科名)	電話番号	電話受付時間
佐渡総合病院 内科	63-3121 (内線1140)	13:00~17:00
羽茂病院 内科	88-3121	14:00~17:00
両津病院 内科	23-5111	8:30~17:00
相川病院 内科	74-3121	8:30~17:00

### 日本赤十字社からのお知らせ

10月1日から、献血受付の際に本人であることを確認する(1)になりました

★なぜ、本人確認を行うのですか？

一部の献血者に、氏名等を偽って献血する方や、検査目的で献血する方がいます。その結果として、輸血を受けた患者さんが感染症に感染した事例も報告されています。

患者さんが、より安心して輸血を受けられるようにするためです。

★どんなもので確認するのですか？

運転免許証・パスポート・健康保険証・年金手帳・住基カードです。

(これらの証明書を1回提示された方は、次回から提示する必要はありません)

社員証・写真付学生証・クレジットカード・銀行カード・学割定期券・診察券・身分証明書IDカード・公共料金通知書・納税証明書・検査サービステクス・献血依頼書でも確認いただけます。

★証明書を忘れた場合は献血できませんか？

本人であることの確認を目的としていますので、「本人確認」を拒否される方以外は、献血に協力いただけます。その際は、受付にご相談ください。

※「本人確認」の実施について、不明な点などがありましたら、血液センターへお問い合わせください。

までお問い合わせください。

問い合わせ先

血液センター 渉外課

担当：中村・谷田

☎0259-230-1703

FAX 0259-230-1721

献血の「本人確認」にご協力をお願いします！



新潟県赤十字血液センター